

2013年11月29日

NEC、QLogic 16Gb Gen 5 ファイバーチャネル テクノロジーを iStorage M シリーズ・ディスクアレイに採用

数々の賞を受賞した QLogic の Gen 5 ソリューションにより、日本の IT 市場での 16Gb ファイバーチャネルの採用が拡大し、QLogic のプレゼンスが高まる

ALISO VIEJO, Calif, Nov. 18, 2013 – ファイバーチャネル・アダプターの業界リーダー、QLogic (Nasdaq: QLGC) は、数々の賞を受賞した同社の FlexSuite™ テクノロジーが、日本電気株式会社 (以後 NEC) iStorage M500 及び M700 ディスクアレイ用の 16Gb Gen 5 ファイバーチャネル・インターフェースとして採用されたことを本日発表しました。QLogic Gen 5 ファイバーチャネル技術はストレージ・ターゲット・コントローラーとして NEC iStorage M500 及び M700 のインタフェース・ソリューションとして組み込まれ、エンタープライズクラスの I/O パフォーマンス、低いレイテンシーと高い可用性を可能にします。NEC との協業を通じて、QLogic は引き続き、日本、及び世界の IT 市場に最先端で高信頼のサーバー・ストレージ接続ソリューションを提供していきます。

「NEC iStorage M シリーズ・ディスクアレイ装置の効率性、及び高度な信頼性は、私たちのお客様のミッション・クリティカルなビジネス・アプリケーション、高度に仮想化されたデータセンター環境やプライベート・クラウド環境に最適です」と日本電気株式会社 IT プラットフォーム事業部 ストレージ統括部 シニアマネージャー、菱川哲行氏は述べています。「QLogic は、16Gb ファイバーチャネルへのシームレスな移行のため、何世代にもわたる API の互換性を維持しているため、商品化に要する時間はより速くなり、実装も容易となりました。このアプローチによって、NEC は、製品化に向けた事前検証も効率よく行うことができました。ファイバーチャネルの業界リーダーと組むことで、私たちのお客様も、高い評価を受けている QLogic の優れた性能や高い信頼性の恩恵を受けることができます」

QLogic Gen 5 ファイバーチャネルでもたらされる優れた性能と高い信頼性

QLogic Gen 5 ファイバーチャネル テクノロジーは、8Gb ファイバーチャネルと比べ、3 倍のトランザクション処理性能 (120 万 IOPs) と 2 倍の双方向スループット (1600 MBps) を提供します。また、10Gb イーサネットと比べても 40 パーセント高速です。サーバー・ストレージ間のデータ転送時間を削減することで、アプリケーション・パフォーマンスが劇的に向上します。QLogic Gen 5 ファイバーチャネル ソリューションの持つ 2 つのポートは、高い信頼性とセキュリティを維持するため、QLogic 独自のマルチポート・トラフィック・アイソレーション機能に基づいて設計されています。オンチップ CPU とメモリを完全に分離することによって実現したこのアーキテクチャーは、1 つのポートで問題が発生しても、もう一方のポートで、安全かつ、中断することなく動作を継続させることを可能にします。2 つの独立したチャネルを用いることで、1 つのポートで発生する I/O 不均衡やエラーリカバリー、またはファームウェア アップデートは、もう 1 つのポートに影響を与えません。これにより、ポート毎の信頼性のみならず、各ポートでパフォーマンスが予測でき、複数ポート使用時のスケーラビリティが得られます。これは、ミッション・クリティカルなアプリケーションのために高度な信頼性が要求される企業のデータセンターにとって必要不可欠な要素といえます。

QLogic のソリューションを採用することにより、NEC iStorage M500 及び M700 ディスクアレイは、現行のファイバーチャネル・ソリューションの 2 倍のパフォーマンスを持ち、コストパフォーマンスの改善、ギガビットあたりの電力消費量の削減、ビジネス継続性をサポートする高可用性を持つことが可能になりました。QLogic Gen 5 ファイバーチャネル テクノロジーは、8Gb 及び 4Gb ファイバーチャネル・ソリューションとも下位互換性があり、最大のパフォーマンスをもたらすと同時に、既存の SAN インフラの投資を守ります。

「QLogic Gen 5 ファイバーチャネルにより、NEC iStorage M シリーズ・ディスクアレイのユーザーはハイエンドレベルの性能への要求に応えることができ、高度に仮想化されたデータ・センターとクラウド環境のサポートが可能となります」と QLogic のマーケティング担当副社長、Vikram Karvat は述べています。「企業のストレージに対する要求の急激な変化は、Gen 5 ファイバーチャネルの採用を加速します。それは、この技術によりスケーラビリティ、パフォーマンス及び信頼性をもたらされるからです。NEC と弊社との継続的な協業により、日本での私たちのポジションはより強固なものとなるでしょう」

【米国 QLogic 社について】

米国 QLogic 社 (Nasdaq: QLGC) は、アダプターやスイッチ、ASIC など高性能ネットワークのグローバル・リーダーで、世界の大手 OEM /チャネル・パートナー様のデータ、ストレージ、サーバー・ネットワークのソリューションに使用され、大きな信頼を得ています。QLogic は、NASDAQ Global Select に選ばれ、S&P 500 にも名を連ねています。詳細はウェブ (www.qlogic.com) をご覧ください。

QLogic Limited 日本支社

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-12-1 渋谷マークシティ W22F

TEL:03-4360-5505 (代表) Fax:03-4360-5504

【報道関係者からのお問い合わせ先】

米国 QLogic 社 国内広報事務所

ピーアンドシー株式会社 担当：森田 肇

Tel: 03-5371-1115

Email: morita@pandc.co.jp